

科目ナンバリング		U-SCI00 33466 SJ58					
授業科目名 <英訳>	地球惑星科学課題演習 D B Laboratory Work in Earth & Planetary Sciences DB			担当者所属・ 職名・氏名	理学研究科	教授	石岡 圭一
					理学研究科	教授	吉川 裕
				理学研究科	准教授	重 尚一	
				理学研究科	准教授	坂本 圭	
				理学研究科	助教	原田 裕己	
				理学研究科	准教授	坂崎 貴俊	
				理学研究科	助教	今城 峻	
配当学年	3回生以上		単位数	4	開講年度・開講期		2025・前期
曜時限	火3,4		授業形態	課題演習(対面授業科目)		使用言語	日本語
科目番号	3466						
【授業の概要・目的】							
地球流体圏は海洋、大気、電磁流体という様々な流体からなる。それぞれの状態・運動形態には相違点とともに、いくつかの共通する性質が見られる。この課題では、それぞれの流体に関係した課題を順次学ぶことで、地球上の流体現象を理解するために必要な手法(観測、数値モデル、データ解析)を習得する。また、それぞれの流体に生起する現象(流動・波動など)の共通点や相違点について考える。							
【到達目標】							
地球物理学における基礎的な研究手法を習得するとともに、それらに基づいて現象を把握し理解する。また、レポート課題に対して自主的、継続的に取り組む能力を養う。							
【授業計画と内容】							
この課題では、以下の課題1～3について1課題あたり4～5週の演習を行う。受講者はこれらすべての課題を順次受講する。加えて、初学者向けの計算機演習4を数回行う予定である。具体的なテーマと内容はガイダンスの際に説明する。							
<ol style="list-style-type: none"> 1．海洋現象の数値モデル 2．気象・気候データの解析 3．測器制作と地球電磁気観測 4．計算機演習 							
【履修要件】							
系登録者であること。							
【成績評価の方法・観点】							
平常点評価(50点)とレポート(50点)によって評価する							
----- 地球惑星科学課題演習 D B (2)へ続く -----							

地球惑星科学課題演習 D B (2)

[教科書]

使用しない
必要に応じて用意した資料を配布する。

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

(関連URL)

<http://www.kugi.kyoto-u.ac.jp/education/undergraduate/seminar/index.html>

[授業外学修(予習・復習)等]

課題ごとに演習時に指示する

(その他(オフィスアワー等))

質問等は随時受ける

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。